

みてね展だより 第3号



2021年8月1日 発行

文責：アートでつなぐユニバーサルデザインの会

コロナ禍の中、皆様には無事にお過ごしのことと思います。

みてね展だより3号の発刊が遅くなりました。コロナの為、実行委員会が開けずやっと6月7月に開くことができました。2回にわたる実行委員会で「資料内容の検討」「出展参加費の決定」「役割分担の確認」などを行い、創刊号でお伝えしていた通り11月14日(日)～28日(日)開催の予定で準備を進めています。ヨロシクお願いいたします。

2021年のみてね展

11月14日(日)～28日(日) 開催場所：須恵町立美術センター久我記念館

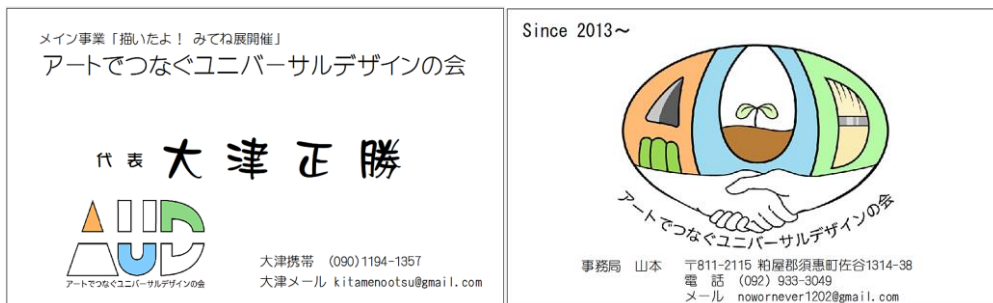
今までの展示会で開催していましたイベントはコロナの状況下では行えないので、来場された方に簡単な作品をご来場者自身で作成しお持ち帰りいただければ…と考えその内容を検討中です。

出展お待ちしております。原則として、お一人様2点まで
出展参加費：1点だと300円 2点の場合は500円

大津代表 他 の名刺ができました

2号で紹介した大淵孔遠君作成のロゴを利用した「アートでつなぐユニバーサルデザインの会の名刺」ができました。大津代表の名刺をご紹介します。

大津代表はコロナ禍の中、名刺がなかなか使えず残念がっています！

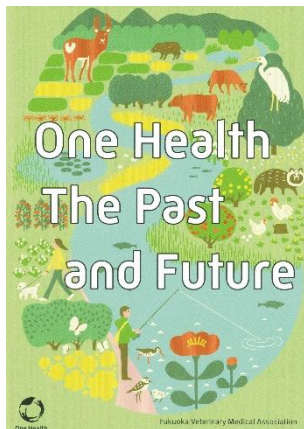


ワンヘルス活動普及用のブックレット完成！

2号でご案内していた公益社団法人 福岡県獣医師会発行の冊子「ワンヘルス これまで これから」が発刊されました。その中に「どうぶつ描いたよ！」紙上絵画展として平野 遼さん、大淵 孔遠さん、平山 順一さんの作品が紹介されましたのでご紹介いたします。



ワンヘルスの冊子は、英語版でも 1500 部発行されました。冊子には、「どうぶつ描いたよ！みてね展」のことも掲載されています。海外の方にも活動を知ってもらえる良い機会になっています。「描いたよ！みてね」が合言葉になって国際交流ができるかも？ そんな期待もわいてきて楽しみです。



One Health Festival 2020

The "One Health Festival 2020", organized by Fukuoka Prefecture, was held on October 4, 2020, at the Kyushu Geibun-Kan in Chikugo Regional Park. The diverse programs included online lectures, an exhibit of animal illustrations, and reports on animal therapy.

Pet Sketch Contest Exhibition & "I Drew an Animal!" Exhibition of Illustrations

Many illustrations of animals gathered at the Kyushu Geibun-Kan Entrance Gallery. Select illustrations from "Pet Sketch Contest," held for kindergarten and elementary school-age children, included 49 works of art showing the children's daily interactions with animals. The "I Drew an Animal!" Exhibition of Illustrations, held at the same time, filled the venue with vitality through paintings and illustrations with animal motifs.

Drawing animals entails looking at life. Our various thoughts toward animals, including compassion, longing, sympathy, reverence, and sense of distance, also lead to "Creating a symbiotic."



ワンヘルス フェスティバル 2020 日本語原文 56pより

筑後広域公園内の九州芸文館で2020年10月4日、福岡県主催の「ワン・ヘルス・フェスティバル 2020」を開催しました。オンラインでの講演ほか多彩なプログラムのうち、動物の絵画展示とアニマルセラピーについて報告します。

ペットスケッチコンクール入選作品展示 & 「どうぶつ描いたよ！みてね展」

九州芸文館エントランスギャラリーに多数の動物の絵画が集まりました。幼稚園児と小学生を対象にした「ペットスケッチコンクール」の入選作品（49作品）は、動物との日々の触れ合いが目に浮かぶようでした。同時開催の「どうぶつ描いたよ！みてね展」では、動物をモチーフとした絵画とイラストで、会場全体が生命力にあふれた空間になりました。



動物を描くということは、命にまなざしを向けることです。動物への愛情、憧れ、共感、畏敬、距離感、そうしたさまざまな思いが、ワンヘルスの柱の一つ「人と動物との共生社会づくり」にもつながります。

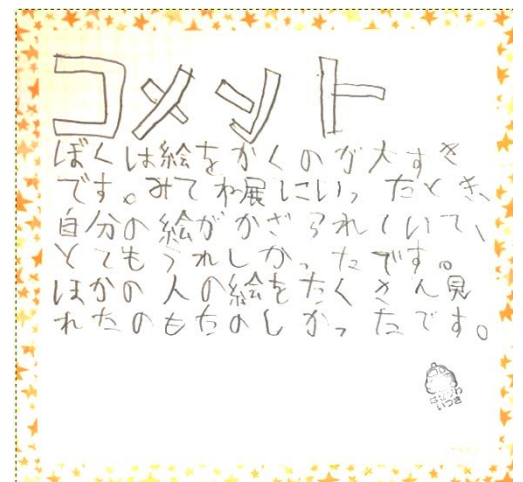
平野則子さんからのおたより紹介

「描いたよ！みてね展」は誰でも出せる良い企画だと思います。私も二度出展しました。

高校時代から油絵を始めて 30 年、郡展に毎年出展し須恵美術クラブにも入っていました。

そして、50歳の時に過労で倒れてからは絵筆を水彩に変えて描いてきましたが、透析が長年になるのもあって肩や肘が痛み描けなくなりました。とても残念ですが、「描いたよ！みてね展」を観にはいきたいです。友人のお子さんも出してくれると楽しみです。（平野則子）

平野さんが透析に通っている病院の元職員さんのご子息、長谷川いつき君(小2)からは直筆のコメントを頂きましたのでご紹介いたします。



皆様からの声を募集致します!!

今回ご紹介しました平野さんや長谷川君の様に、皆様からのご意見や感想、励ましのメッセージなどを募集いたします。次号以降でご紹介させていただきます。みてね展だより発行のためのネタ大募集集中！です。事務局やお知り合いの実行委員宛にご連絡下さい。

事務局 山本 洋子 〒811-2115 粕屋郡須恵町佐谷 1314-38 電話 (092) 933-3049

メール nowornever1202@gmail.com

大津 正勝 電話 (090) 1194-1357

今村 亜子 電話 (090) 4989-6669

八尋 美恵子 電話 (080) 1736-7599

梅木 猛 電話 (090) 4249-9215

日浦 千鶴子 電話 (090) 5080-1435

中河原 丸美 電話 (090) 7989-2844

梅村 恵美子 電話 (090) 2085-4505

長野 ミノリ 電話 (090) 9560-1577

藤石 豊 電話 (090) 3604-0124